

『北久米っ子のよいところたくさん見つけました!』 校長 檜垣 賢志

1学期の終業式を迎え、あっという間の1学期間であったなと感じているところです。

これまで児童の登下校の様子や授業時間の学習態度、休み時間の過ごし方等について見守ってきました。その中で北久米っ子はすばらしいなと感じたことがありますので、紹介したいと思います。

『挨拶』最初にすばらしいと感じたことは、挨拶がよくできるということです。学年の隔てなく、どの学年の児童も挨拶がよくできています。ただできるというだけでなく、相手の目を見て、自ら先に挨拶できる児童が多いというところに感心させられました。このことは、本校のよき伝統であると思っています。

また、給食の時間、他のクラスの食缶を間違えて運搬してしまったクラスがあり、私が教室まで食缶を運んで交換しました。このときもちろん給食当番の児童がお礼を言ってくれました。しかし、この話はこれで終わらず、翌日の休み時間、わざわざ私のところに来て、「昨日はありがとうございました。」とお礼の言葉を述べてくれました。4年生とは思えない対応に感動しました。

『思いやり』上級生が下級生に対して、優しいということです。休み時間に一緒に遊んだり、下級生がけがをして困ったり、泣いていたりしたらそばに寄り添い、優しく言葉を掛け、教室や保健室まで送り届けるなど、相手の立場に立ち、思いやりの心で接することが当たり前のようにできています。この心も挨拶と同様に本校のすばらしい伝統であり、次の世代へと受け継いでいかなければならないと感じています。

さて、子どもたちが楽しみにしている45日間の夏休みがいよいよ始まります。ただ、子どもたちの周りには、交通事故や水の事故など、たくさんの危険が潜んでいます。『自分の命は自分で守る』この言葉を常に忘れず、事故0・事件0で過ごしてほしいと思っています。そして、何よりたくさんのよき思い出をつくらせてくれることを願っています。

「令和8年度の研究について」

研修主任 玉川 正剛

北久米小学校では、昨年度に引き続き、今年度も「自ら考え、学びを共有し深める児童の育成～問いづくりとリフレクションの充実を通して～」を研究テーマとし、児童一人一人が主体的に学び、児童同士の学び合いによって学習を深める授業を目指しています。国語科の「読む」単元を中心に、「問い」と「リフレクション」の二つの視点から研究を進めています。「問いから始まる授業」とは、教師の発問だけでなく、児童自身の疑問から学習が展開される授業です。そのために、教材との出会わせ方や単元のゴール提示などを工夫します。「リフレクション」とは、自分の考えや学びの過程を振り返り、言語化して意味付けすることです。これにより学びの深化を図ります。また、「問い」と「リフレクション」を効果的にするために、「みつばちタイム（小グループでの話し合い活動）」の時間を確保します。昨年度実施した全校児童対象のアンケートでは、「自分が主体となって学習している」という項目に肯定的（4段階中3・4）と回答した児童は79%でした。今年度はこの割合を更に高め、児童が自立した学習者となるよう研究を進めていきます。

学びの主役は子どもたちです。教師主導の授業から児童同士が学び合う授業への転換に、教職員一同で取り組みます。また、保護者や地域と連携し、健康で明るく共に生きる北久米っ子を育てていきます。

「安全・安心な夏休みを」 生徒指導主事 山本 知寿

もうすぐ、子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。すでに、市内でも夜市が開催され、にぎわいを見せています。また、地域や神社での夏祭りも予定されています。①～③の内容をチェックいただき、お子様がトラブルに巻き込まれたり、トラブルを起こしたりせぬよう、確認と見守りをお願いします。

① 金銭や物品について

- ☐ 買い与えた覚えのないゲームやカード、おもちゃがありませんか？
- ☐ アプリ内、またはゲーム内課金ができる場合、その状況を知っていますか？
- ☐ 子どもが、今、自由に使えるお金をいくらもっているかを知っていますか？
- ☐ 大人が、財布やキャッシュカードなどを簡単に子どもの手の届くところに置いていませんか？

② SNSや動画視聴、ゲームの利用について

- ☐ スマホやタブレット、ゲームなどの利用について、ご家庭でルールを決めていますか？
- ☐ SNS (LINEなどのメッセージ機能)の使用状況及び会話内容を知っていますか？
- ☐ 動画サイト(YouTube等)でどのような内容を視聴しているかを知っていますか？
- ☐ ゲームをどのくらい利用しているかを知っていますか？

③ 生活全般について

- ☐ 子どもの起床、就寝時刻を知っていますか？
- ☐ 外出先で、誰と何をしているかを知っていますか？

もちろん、子どもたちのプライバシーも尊重しないといけません。しかし、金銭やSNSに関することは大きなトラブルに発展するケースが多いのが実情です。「うちの子に限って…」や「そんなことをしているなんて…」とならないよう、確認と見守りをお願いします。

北久米っ子の服装や持ち物等についての約束

服装や持ち物についての認識を再確認したいと思います。北久米小学校は標準服を定めていませんが、何でも自由ということではありません。身に着けてきたり、持ってきたりする物が、学習や学校生活の妨げとなる場合もあります。学校での指導内容についてご家庭におかれましても、今一度、ご確認ください。

○ 服装について(夏季)

- ・ 学習や活動にふさわしい服装を考えましょう。
- ・ 校内で一番上の服の左胸に名札を付けます。校内では防犯笛は服の中に入れます。
- ・ 頭髮については、パーマ、染色、脱色等はしません。
- ・ 暑い時季に、タンクトップ、キャミソール等、肩口や腹部など、肌を大きく露出している服を着ないようにしましょう。(不審者からの被害を避けるため。)
- ・ 体育の時間は体操服を着ます。ただし、運動会練習がある期間は、洗い替えが無い場合、無地のTシャツ・短パンを着ます。(ワンポイント等は構いません。華美でないものにしてください。)

※ なお服装などについて、健康上の理由等で配慮が必要な場合は保護者様より学校へご相談ください。

○ 持ち物について

- ・ 学校生活の目的にふさわしい筆箱、文房具、靴等を使用します。
- ・ キーホルダーやストラップ等の飾りは、ランドセル、筆箱、名札等に付けません。
(お守りは付けても構いません。)